

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年5月20日

提出区分	実績	整理番号	6	課題区分	C		
横断的な課題	地域の特色と生かした山岳観光地域づくりの推進						
地域重点政策	2 観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する。				北アルプス地域振興局		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	農地整備課	
事業名	学べる農業資産広報媒体制作事業				電話	0261-23-6514	
					E-mail	kitachi-nochi@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	学習旅行、体験学習等で訪れる者に対して、北アルプスの豊富な水資源を利用し、管内の農業、農村の暮らしを支えてきた農業資産(疎水)の特色や歴史などを伝え、その魅力を発信する。					
	現状と課題	当管内は、農業・農村の発展・振興のため、北アルプスの豊富な水資源を利用し、高瀬川水系、姫川水系の扇状地では、古くから水路網が形成されてきた。一方で中山間地域では、農業用水を沢水に求め、水路を開削してきた歴史がある。また、仁科三湖を天然の「温水ため池」として活用したり、生活用水として利用されるなど特色ある水利用がされている。しかしながら、北アルプス管内においては、農業や水に関わる学習旅行や体験学習、農業体験を行う際に、農業資産(疎水)に関する魅力を伝える冊子が存在しない。					
	内容 (変更後の内容)	北アルプス管内で行われる学習旅行、体験学習、農業体験のために訪れる者に対して、地域の農業振興を支えてきた疎水等の農業資産について、施設が造成された歴史的背景、歴史的価値、魅力を伝え、重要性・農業生産との関わりを実感できる冊子を作成する。 なお、冊子については、北アルプス地域の地形・水系等の自然環境、造成年代等による施設の特徴、中世～近代までの新田開発との関わり等を考慮した内容とする。					
	事業期間	令和5年11月		～	令和6年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	体験学習、学習旅行、農業体験向け冊子の作成	北アルプス管内の農業資産(疎水)の歴史、仕組み、特色を学ぶ冊子の作成		620,000			
	合計		620,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	学習旅行、体験学習、農業体験における冊子の配布、利活用		2000冊	0冊	○ 達成		
					○ 一部達成		
					● 未達成		
事業実績・成果	・冊子については、北アルプス地域内の水系(高瀬川、姫川)、地形条件(扇状地、段丘等)、開発・時代背景等により整理して制作を行い、原稿(電子データ)を完成させた。 ・業務期間中、編集に必要な郷土史等の資料、関係市町村・土地改良区からの資料・写真データの入手、掲載内容に関する有識者からの指導・助言に不測の日数を要したため、印刷・製本に必要な日数を確保できず、当初計画していた北アルプス地域の小中学校関係者及び市町村観光関係課への送付については、未実施となった。 ・原稿を作成するにあたり、参考となる郷土史・施設の写真等の資料収集を行うとともに、文章の内容について有識者(郷土史)・施設管理者(市町村・土地改良区等)から助言をいただいた。その際、視察候補地の選定に関する提言をいただいたため、今後の印刷製本とあわせ、学習旅行の企画等に向け、市町村・学校へ情報提供していく。また、現地見学会を今年度試行的に実施する予定であるが、その際、有識者の協力を得られることとなった。						
今後の方向性	印刷・製本については、学習旅行の誘致につなげられるよう、令和6年度において対応していく。また、データについては、PRと利用促進を図るため当課のHP等に掲載する。						